

Bluetooth GPSユニット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



本機は、安全のための注意事項を守らないと
火災や人身事故の原因となります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



GU-BT1



警告

安全のために

本機は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故の原因となります。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

すぐにソニーサービス窓口またはお買い上げ店に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら



- ❶ 電源を切る
- ❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

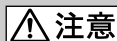
警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電により死亡や大けがの原因となります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



指挟み

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

目次

⚠ 警告 ・ ⚠ 注意	4
はじめに	7
付属品の確認	9
各部のなまえ	10
乾電池を入れる	11

使いかた

電源を入れる前に	13
電源を入れる	14
その他の機能	16

GPS

GPSとは?	18
測位とは?	18
誤差について	20

使用上のご注意	21
故障かな?	22
保証書とアフターサービス	24
主な仕様	25



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使用しない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となります。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、直ちに乾電池を取り外して、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止

直射日光のあたる場所や熱器具の近くに保管しない

火災や故障の原因となることがあります。



禁止

運転中は使用しない

- 自動車、オートバイなどの運転をしながら使用することは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。



禁止

航空機内で使用しない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



禁止

自動車内での使用に注意する

まれに車種により車両電子機器に影響を与える場合があります。自動車内でご使用になる場合はご注意ください。

医療機器の近くでは使用しない

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離すこと

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



禁止

自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くでは使用しない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



禁止



下記の注意事項を守らないと**けが**をすることがあります。

**船舶、航空機の主航法装置として
や、登山用としては使用しない**

本機では、測定誤差が生じたり、
電池が切れると測位できなくな
り、事故やけがの原因となるこ
とがあります。



禁止

ぬれた手でさわらない

感電の原因となることがありま
す。



禁止

電池についての安全上のご注意

電池の使い方を誤ると、液漏れ、発熱、破裂、発火、誤飲による大けがや失明の原因となるので、次のことを必ずお守りください。

危険

- 電池の液が目に入ったときは、失明の原因となるので、こすらずにすぐに多量の水道水などのきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受ける。

警告

- 電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談する。
- 乳幼児の手の届かないところに置く。
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談する。
- 火の中に入れたり、加熱、分解、改造しない。
- 電池の（＋）と（－）を正しく入れる。
- ショートの原因となるので、金属製のコインやキー、ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。
- 電池は充電しない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流す。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
- 使い切った電池はすぐに機器から取り出す。
- 長期間使用しない場合には、機器から電池を取り出す。

注意

- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけない。
- 電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させない。
- 直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温・多湿の場所に放置、保管しない。
- 電池を水などで濡らさない。
- 電池に直接はんだ付けをしない。
- 保管する場合および廃棄する場合は、テープなどで端子部を絶縁する。

はじめに

本機で現在地を計測することができます。本機をソニーパーソナルエンターテインメントオーガナイザー（以下クリエ）にBluetooth通信で接続して、ルブランの地図上に現在地を表示したり、目的地までの距離やルートを表示することができます。

ルブランの表示内容や機能の詳細については「アプリケーションマニュアル」をご覧ください。

Bluetooth通信とは

Bluetooth通信は、パーソナルネットワーク市場に革命をもたらす画期的なワイヤレス通信技術です。小規模で低コストなワイヤレス通信技術の世界標準規格として、ケーブル接続のわずらわしさをなくし、近距離間の無線通信を実現します。

本機には次の特長があります。

Bluetooth通信により、約10mの範囲内でクリエとワイヤレス通信を行えます（実際の通信距離は、通信機器間の障害物や電波状況、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などにより異なります）。

本機と通信できる機器

クリエのBluetooth対応機器に関する情報は、クリエのホームページをご覧ください。

ホームページ： <http://www.sony.co.jp/CLIE/>

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として認証を受けています。

従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

また本機の通信機能は日本国内とアメリカの専用です。

認証機器名は次のとおりです。

認証機器名：GU-BT1

ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- 本機を分解／改造すること
- 本機の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- アメリカを除く海外で使用する（国によって電波制限があります）

次のページへつづく

はじめに (つづき)

周波数について

本機は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意

本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、ソニーお客様相談センターへご相談ください。

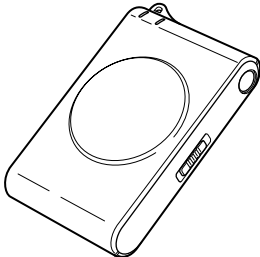
2.4FH2

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は20mです。

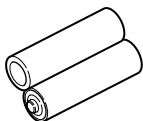
付属品の確認

梱包箱から取り出したら、以下の付属品がそろっているか確認してください。付属品の中にかけているものがあるときは、ソニーお客様相談センターまたはお買い上げ店にご連絡ください。

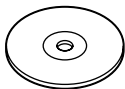
- Bluetooth GPSユニット (1)



- 単3形乾電池 (2)



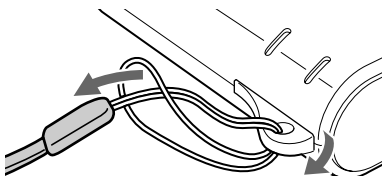
- ハンドストラップ (1)
- CD-ROM (1) (アプリケーション インストールディスク)



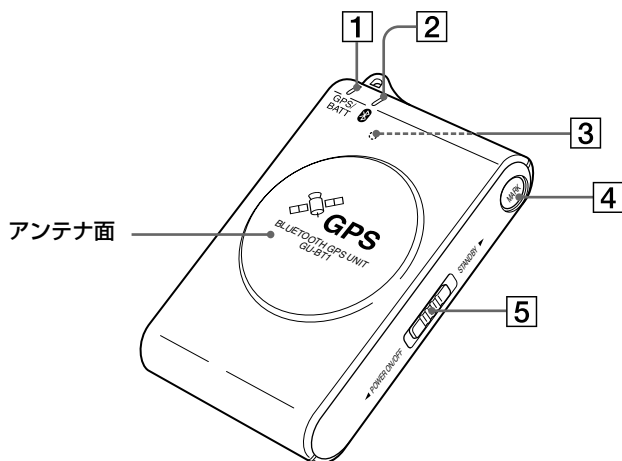
- 取扱説明書 (本書)
- アプリケーションマニュアル (1)
- 保証書 (1)
- ソニーで相談窓口のご案内 (1)

落下防止のためハンドストラップをご使用ください。

ハンドストラップの取り付けかた



各部のなまえ



- 1 GPS/BATTランプ
- 2 Bluetoothランプ
- 3 CLEARボタン（裏面）
- 4 MARKボタン
- 5 POWER ON/OFF／STANDBYスイッチ

乾電池を入れる

付属の単3形乾電池2本を本機に入れます。

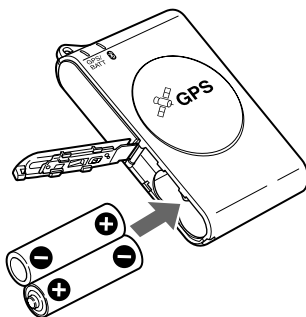
(ソニー製の単3形アルカリ乾電池あるいは、単3形ニッケル水素充電電池を推奨)

1 側面のカバーをスライドさせ、持ち上がるように開ける。

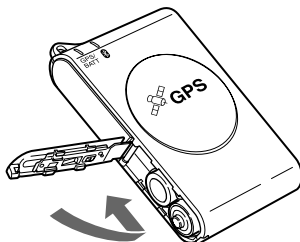


2 単3形乾電池2本を入れる。

⊕と⊖の向きを内部の表示に合わせて入れます。



3 カバーを閉じスライドさせる。



連続で約12時間（常温時）使用することができます。

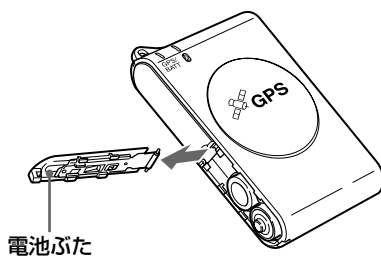
電池を入れる（つづき）

電池が消耗したときは

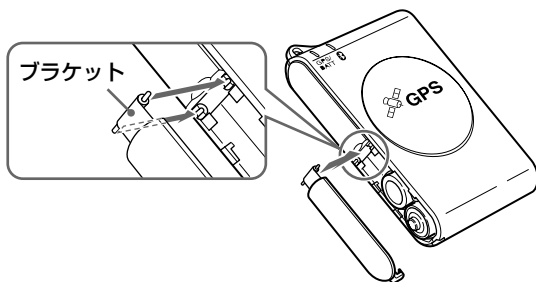
使用中は、GPS/BATTランプがグリーンからオレンジに変わります。残量が少なくなりましたら、すみやかに電池をお取り替えください。

電池ぶたについて

強い衝撃を加えると電池ぶたがはずれます。



電池ぶたがはずれたときは、電池ぶたのブラケットを本機と角度を合わせて、本機のスリットにパチンと装着します。



電源を入れる前に

ご注意

初めて本機とクリエをBluetooth通信するときは、クリエにルブランをインストールしておく必要があります。詳しくは、「アプリケーションマニュアル」をご覧ください。

本機とクリエを初めて接続するときは

本機とクリエをBluetooth通信で初めて接続するときは、通信相手を登録する必要があります。詳しくは「アプリケーションマニュアル」またはクリエの「はじめにお読みください」をご覧ください。

通信相手の登録とは

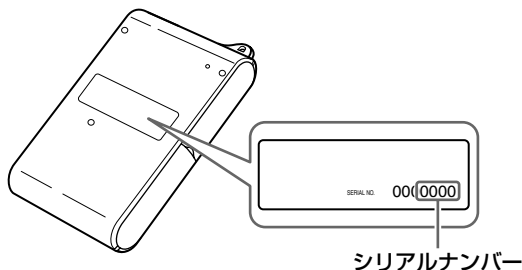
不特定のBluetooth対応機器からのアクセスを防ぐために通信相手を確認する必要があります。本機とBluetooth対応クリエとの間でBluetooth通信を行うときには、あらかじめパス・キーを入力することにより通信相手を登録しておきます。

パス・キーとは

パス・キーは、2台のBluetooth対応機器がお互いに接続を許可するために、ユーザーが入力する暗証番号です。

パス・キーの記載位置

パス・キーは、本機裏面にあるシリアルナンバーの下4桁です。



一度接続が許可されると、以降はパス・キーを入力しなくても接続できます。

接続の登録は最大8台までです。9台目以降を登録する場合は、最も古く接続された機器から接続登録が抹消されます。

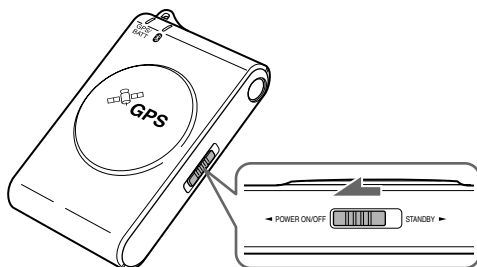
電源を入れる

ご注意

- 飛行機内で電源を入れないでください。
飛行機の運行に影響を与えることがあります。
- 室内やトンネル内などでは、GPS衛星からの電波を受信できません。

本機の電源を入れる

POWER ON/OFF / STANDBY スイッチを POWER ON/OFF 側にスライドさせる。



POWER ON/OFF / STANDBY スイッチは自動復帰タイプです。手を離すと元の位置にもどります。

電源を入れると

- 電源を入れるとBeep音が「ピッ」と鳴り、GPS/BATTランプがグリーンに点灯します。その後、点滅に変わりあなたの現在地の測定を始めます。測定には数十秒から数分かかります。現在地の測定が完了すると点滅パターンが変わります。
- Bluetoothランプがブルーに点灯します。その後、点滅に変わりクリエとの接続を始めます。接続が完了するとBluetoothランプの点滅パターンが変わります。



電源を切るには

POWER ON/OFF / STANDBY スイッチを POWER ON/OFF 側にスライドさせます。
Beep音が「ピッ、ピー」と鳴ります。

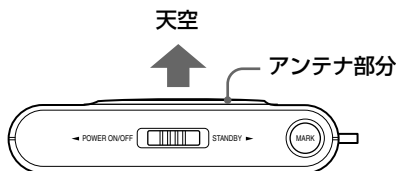
クリエで現在地を確認する

現在地の他に、GPSの受信状況やBluetooth通信状況も確認できます。

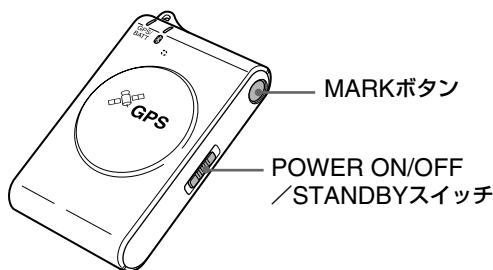
詳しくは、「アプリケーションマニュアル」をご覧ください。

現在地が正しく表示できないときは

できるだけ天空が開けた場所で、本機のアナテナ部分を天空に向けたまましばらくお待ちください。

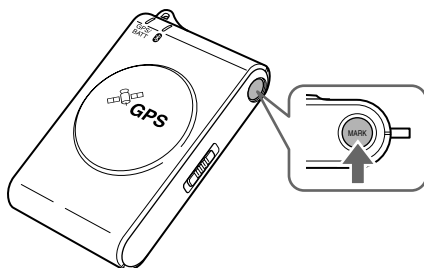


その他の機能



MARK機能

MARKボタンを押すとBeep音が「ピ、ピッ、ピッ」と鳴り、現在地の測位情報（日付／時刻／緯度経度）を本機の内蔵メモリに記録します。記録可能なポイント数は最大16個です。



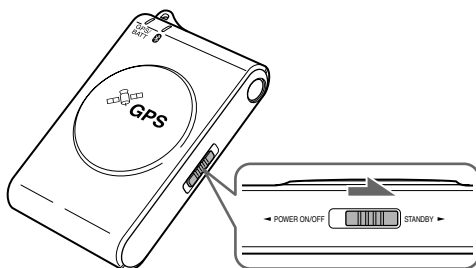
ちょっと一言

- 本体に最大16個のMARK情報ポイントを記録することが出来ますが、16個を超える新たなMARK情報ポイントは記録できません。新たなMARK情報ポイントを記録するときは、今まで記録したMARK情報を消去し、新たに記録してください。MARK情報を消去するときは、本機のMARKボタンを3秒以上押します。ただし、MARK情報ポイントを消去したときは、すべてのMARK情報ポイントが消去されます。（クリエ側にMARK情報ポイントを保存しておくことをおすすめします）
- MARK情報の記録に失敗したときは、GPS/BATTランプがグリーンとオレンジの交互の点滅を4回繰り返します。再度MARKボタンを押しMARK情報を記録してください。
- MARK機能の記録状況はBeep音でも確認できます。
 - － MARK情報の記録完了：「ピ、ピッ、ピッ」
 - － MARK情報の記録ができない：「ピ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」
 - － MARK情報の消去完了：「ピ、ピー」

STANDBYモード

POWER ON/OFF／STANDBYスイッチをSTANDBY側にすると、Beep音が「ピッ」と鳴り、GPS/BATTランプの点滅間隔が通常より広くなります。このとき、GPS機能を止めてクリエとの接続が待機状態になります。

クリエ上のルブランを起動し本機と接続すると、GPS機能が動作し測位を始めます。また、ルブランを終了すると本機との接続を解除し、GPS機能を止めて乾電池の消耗を防ぎます。



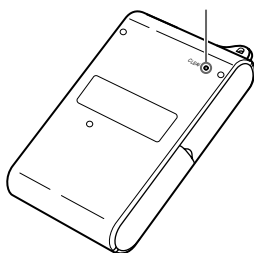
オートパワーオフ機能

本機とクリエのBluetooth接続が15分間途切れると、本機の電源は自動的にオフになります。STANDBYモードではオートパワーオフ機能が動作しません。

CLEARボタン

CLEARボタンを押すとBeep音が「ピッ」と鳴り、GPS/BATTランプとBluetoothランプが4回点滅します。その後、再度Beep音が「ピー」と鳴り本機の電源がOFFになります。本機は工場出荷時の状態に戻り、記録したすべての情報（登録機器情報、MARK情報）が消去されます。CLEARボタンを押すときは、つま楊枝の先などで押してください。ただし、針のようなもので強く押すと故障の原因となります。

CLEARボタン



GPSとは？

GPS (Global Positioning System) は、米国の高精度な航法用衛星を利用した、地球上のどこにいても自分の位置を知ることができるシステムです。

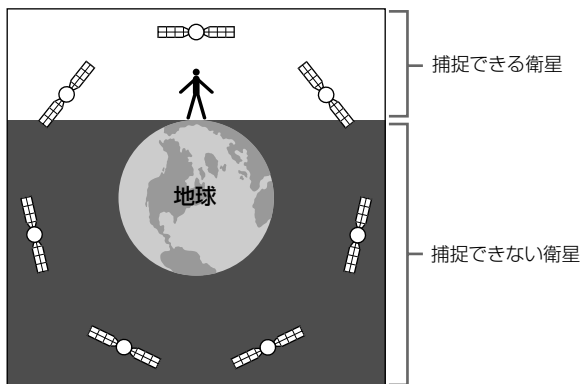
GPS衛星は、高度約20,000kmの6つの軌道上に各4個、合計約24個が配置されていて、地球上のどこからでも常に最低3個の衛星が捕捉できるようになっています。(実際の運用では、衛星の数が増減することがあります。)

GPS受信機は衛星からの電波を受信し、衛星の軌道情報を取得し、また各衛星からの電波の伝播時間のデータを測定することによって自分の位置を計算します。

通常4個以上の衛星を受信することにより、現在地を計算することができ、また衛星の時刻に同期した正確な時刻を得ることができます。条件によっては3個の衛星でも測位できますが、精度が悪くなることがあります。

測位とは？

GPS受信機はGPS衛星からの電波を受信しています。衛星の軌道情報と電波の伝播時間のデータから自分の位置を計算することを「測位」と呼びます。測位には最低3～4個のGPS衛星が捕捉されている必要があります。



本機を初めて使用する場合

本機は受信可能なGPS衛星がわからないので、すべてのGPS衛星をサーチします。このため、最初の測位には数分かかります。

衛星からの電波が受信できないとき

GPS衛星からの電波が届かないトンネルの中や地下、電波をさえぎる高い建物や樹木などの障害物がある場合は、受信できなかったり、また、実際の位置と現在地シンボルがずれることがあります。

- トンネルの中
- 屋内やビルの陰
- 高層ビルの間
- 建物との狭い道路
- 地下
- 密集した樹木の間
- 高架の下
- 高圧電線など、近くに磁気が発生するものがある場合
- 1.5GHz帯の携帯電話など、近くに同じ周波数帯の電波が発生するものがある場合
- 熱線反射型ガラス越しに本機を利用する場合

ご注意

- GPS衛星の配置は常に変化しているため、ご使用になる場所や時刻などの条件によって測位に時間がかかったり、測位できないことがあります。
また、測位に十分な数の衛星（3個以上）を受信した場合でも、衛星の配置によっては測位に時間がかかることがあります。
測位がうまくできない場合は建物などの遮蔽物の少ない天空の開けたところへ移動し再度お試しください。
- GPS衛星の電波は建物や樹木などの障害物だけでなく、お客様の体の一部によってもさえぎられる場合があります。測位がうまくできない場合は、アンテナ面を体からできるだけ（30cm以上）離してみてください。

次のページへつづく

測位とは？(つづき)

バックアップ電池の充電

測位するまでの時間を短縮する為に、アルマナックデータやその他の必要なデータを内蔵メモリーに記憶して使用しています。内蔵メモリーは内蔵バックアップ電池で保持されているため、購入後初めて使用される時や、長い間単3形乾電池をはずしておいた場合は、バックアップ電池が放電して、記憶しているデータが消去されている可能性があります。その場合、単3形乾電池を装着して充電を行ってください。充電は24時間程度で完了します。また、単3形乾電池を装着してある間は、放電はしません。

単3乾電池をはずした場合、記憶されているデータは最大3週間程度保持されます。

アルマナックデータについて

測位までの時間を短縮する為に、衛星の軌道情報（アルマナックデータ）を内部記憶メモリーに記憶しています。

ご注意

内蔵バックアップ電池が放電された後は内部記憶メモリーに記憶されたアルマナックデータが消去されます。長時間放置された後でご使用になる場合は、アルマナックデータを再取得する必要があります。衛星の受信状態の良い場所で本機の電源を入れると自動的にGPS衛星からアルマナックデータを取得します。データの取得には約12分必要です。

STANDBYモードではアルマナックデータは取得できません。

誤差について

GPS衛星自体による誤差

本機は、3個以上のGPS衛星からの電波を受信すると自動的に現在地を測位します。GPS衛星自体による誤差は、約±10m程度ですが、測位する周辺的环境によっては数百メートルの誤差を生じることがあります。このような場合は、実際とは異なる位置に現在地シンボルが表示されます。同時に、クリエに表示される方位も正しい表示にならない場合があります。

また、前回の使用時から遠方に離れた場所で使用を開始する場合、最初に測位する現在地に誤差が生じることがあります。

受信の際の誤差

GPSはシステム上、場所、時間により、測位情報の精度にばらつきが出てことがあります。このとき、正しい手順で操作しても正確な位置が表示されない場合がありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

本機の取り扱いについて

- 上に物を載せたり、衝撃を加えたり、落としたりしないでください。本機の故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所、暖房器具の近くなど、異常な高温になる場所には置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 長時間炎天下にさらしておくと、乾電池が破裂する可能性がありますので、ご注意ください。
- クリップなどの金属物を本機の中に入れてください。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- ほこりが多い場所では使用しないでください。
- 湿気が多い場所では使用しないでください。
- 海辺や、砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、使用しないでください。故障の原因となるばかりか、修理できなくなることもあります。
- 本機とクリエ本体の位置関係によっては、本機およびクリエが誤動作するおそれがありますのでご注意ください。

結露について

結露とは空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。そのままご使用になると故障の原因となります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。

Bluetooth対応機器の取り扱いについて

- ワイヤレスLANやBluetooth対応機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。
そのためBluetooth対応機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下したり、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、電波状況、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などにより、通信速度や通信距離は異なります。

故障かな？

下記の処置を行っても効果がないときは、通信接続に問題があるか故障と考えられます。
ソニーお客様相談センター、お近くのソニーサービス窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

	症状	原因・処置
共通	電源が入らない。 電源を入れてもすぐに切れてしまう。	残量がほとんどない電池を使用しています。 → 新しい電池と交換してください。
	電源を切った後、すぐに電源が入らない。	電源切った後は、2秒以上待ってから電源入れ直してください。
	STANDBYモードのまま電池を入れたが、電源が入らない。	POWER ON/OFF／STANDBYスイッチをセンターの位置に戻し、再度STANDBYモードに入れてください。
	MARKスイッチを押すと、GPS/BATTランプがグリーンとオレンジの点滅を繰り返して記録できない。また、マーク情報を16個まで記録していないのに追加できない。	電源を入れ直してください。 (通常、本機を再起動する必要はありませんが、操作ができなくなった場合は、電池を入れ直すことで症状を解消できる場合があります。)
GPS	衛星からの電波が受信できない。	GPS衛星からの電波が届かない場所で測位をしています。 → トンネルの中や地下、高い建物や樹木などの障害物を避けて本機を使用してください。
	測位が始まらない。	STANDBYモードでは、クリエと接続するまでGPS機能が停止します。
	衛星からの電波を受信するのに時間がかかる。	本機を初めて使う場合や、周囲の環境の違いによって測位に時間がかかる場合があります。 → 天空の見晴しの良い場所でしばらくお待ちください。
	自動車内や列車内、または室内での受信ができない。 現在地が大きくずれる。	<ul style="list-style-type: none">● 本機を置く場所によっては、受信可能なGPS衛星の数が減ることがあります。● 熱線反射ガラスの場合、GPSの電波が遮られるので受信できないことがあります。
	市街地で現在地が大きくずれる。	ビルなどにGPSの電波が反射し、正しい受信ができないことがあります。
	移動しているときに現在地が遅れて表示される。	無線通信を用いているため、測位データの受信時点から表示までに時間差が発生します。

	症状	原因・処置
Bluetooth	通信できない。 接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> Bluetooth通信の通信距離を超えている可能性があります。本機とクリエを近づけてみてください。 クリエのBluetooth通信対応機器として本機が登録されていない（登録が確立されていない）可能性があります。登録を行ってください。
	通信が切れてしまう。	<ul style="list-style-type: none"> 人体に密着して使用している場合は通信ができないことがあります。 金属ケース内では電波が届きにくいいため、通信ができないことがあります。

保証書とアフターサービス

保証書（別に添付）

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

修理を依頼される前に「故障かな？」の項目に従って、故障かどうかをお調べください。直らないときは、ソニーお客様ご相談センター、お近くのサービス窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

ソニーサービス窓口については、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間

この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ソニーお客様ご相談センター、お近くのサービス窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：保証書に記載されています。
- 製造番号：本機の裏面に記載されています。
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日：

主な仕様

GPS通信

受信周波数	1575.42 MHz (L1帯、C/Aコード)
受信方法	12チャンネルオールイン ビュー
受信感度	追尾：－152 dBm 捕捉：－139 dBm
測位更新時間	約1秒
測位精度	5 m (2 DRMS, －130 dBm)

ワイヤレス通信

通信方式	Bluetooth標準規格 Ver.1.1
出力	Bluetooth標準規格 Power Class 2
通信距離 ¹⁾	見通し距離 約10 m
対応Bluetoothプロファイル ²⁾	Serial Port Profile
使用周波数帯	2.4 GHz帯 (2.400 GHz - 2.4835 GHz)

電源・その他³⁾

電源	DC 3.0 V (単3形乾電池 × 2 アルカリ乾電池を推奨)
消費電力	MAX 360 mW
動作温度	0 °C～45 °C
駆動時間	約12時間 (気温25度の場合) ※使用温度、使用状態により 駆動時間は異なります。
最大外形寸法	60×89×18 mm (幅／高さ／奥行き) (突起部 含まず)
質量	約72 g (乾電池を含まず)
付属品	9ページをご覧ください。

¹⁾ 通信機器間の障害物や電波状況、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などにより変化します。

²⁾ Bluetooth対応機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth標準規格で定められています。

³⁾ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

Bluetooth通信とは

Bluetooth通信は、パーソナルネットワーク市場に革命をもたらす画期的なワイヤレス通信技術です。小規模で低コストなワイヤレス通信技術の世界標準規格として、ケーブル接続のわずらわしさをなくし、近距離間の無線通信を実現します。

クリエホームページ

クリエを楽しく使っていただくための情報をご案内します。

● <http://www.sony.co.jp/CLIE/>

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*.....  0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は*..... 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX 0466-31-2595

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし、内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

- 1：修理受付
- 2：使用方法や故障と思われるご相談
- 3：お買物相談
- 4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
- 5：その他のご相談

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35



- 主なはんだ付けに無鉛はんだを使用しています。
- 主なプリント配線板にハロゲン系難燃剤を使用していません。
- 外箱の表層に100%雑誌古紙を使用しています。
- 外箱の印刷にVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。